

ごあいさつ

GREETING

皆様には益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当金庫に格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに、第76期（令和5年度）の業績推移や1年間の活動状況をとりまとめましたディスクロージャー誌「REPORT 2024」を作成いたしましたので、ご高覧いただき、当金庫へのご理解をより一層深めていただければ幸いに存じます。

令和5年度の我が国経済は、5月に新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類感染症に移行したことから、社会経済活動の正常化が進みつつあり、本格的な経済回復、そして新たな経済成長の軌道に乗ることが期待されています。

一方では、原材料及びエネルギー価格などの高騰に起因した企業による価格転嫁の難しさや、円安、人材不足の影響などにより、厳しい環境に置かれた企業が多く存在しているなか、政府が実施した実質無利子無担保融資の返済が本格化しており、地域金融機関においては、地域産業や事業者を下支えし地域経済の回復や成長に貢献することが喫緊の課題であり、これが延いては事業基盤の存立に関わる問題といえます。

当県北地域においても、少子高齢化、事業所の減少など構造的課題を抱えるなか、地域を支える中小企業の経営環境は一段と厳しさを増し、我々信用金庫を取り巻く環境も、日本銀行によるマイナス金利政策が解除され金融政策が転換期を迎えております。

このような環境下、取引先の資金繰りを支えるとともに、事業の持続可能性を見極めながら事業再構築や販路拡大など生産性向上に向けた課題解決支援に積極的に取り組み、取引先は勿論の事、地域経済を成長軌道に



乗せていくことが重要な使命であると考えております。

また、経営管理態勢や法令等遵守（マネー・ローンダリング及びテロ資金供与対策を含む）、サイバーセキュリティなど各種リスクへの対応力を高度化するとともに、急速に進展する社会デジタル化への対応やSDGsなどへの取り組みも進めてまいりました。

その結果、預金の期末残高は前期より35億75百万円3.55%減少し969億27百万円に、貸出金は4億30百万円1.10%増加し391億73百万円となりました。

損益状況につきましては、本業での収益を示すコア業務純益5億68百万円（対前年度比61百万円増）、経常利益4億55百万円（対前年度比2億円増）、当期純利益3億90百万円（対前年度比2億75百万円増）と増収増益となりました。金融機関の健全性、安全性を示す自己資本比率は18.30%となり国内基準で求められる4%を大きく上回り十分な水準を維持しております。

なお、普通出資金配当率は4%とさせていただきます。

さて、令和6年度は当金庫の新中期経営計画（令和5年4月～令和8年3月）の2期目となります。計画に掲げた「支援力の強化と変革への挑戦」～課題解決による地域経済の力強い回復を目指して～をプロジェクトスローガンとして役職員一丸となり取り組む所存でございますので、なお一層のご支援ご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

令和6年7月

理事長 **小林 明宗**

【基本方針】

1. 中小企業並びに国民大衆のための金融機関として産業経済の繁栄に貢献することを目的とする。
2. 役職員は和協一致目的達成に努力する。

【経営方針】

1. 「コロナ禍」の影響を受けた経済活動や変化する社会構造に対応した経営と業務運営
2. 持続可能なビジネスモデルによる収益力強化
3. 「心理的安全性」を担保した「働きやすく、働きがいのある職場」づくり

【経営理念（中期経営計画）】

1. お客さまの「資金繰り支援」「本業支援」「経営改善支援」「事業承継・再生支援」などにより個人・地域社会の課題解決に努め持続可能な経営基盤の再構築を図る。
2. 人口減少・超高齢化といった地域社会の課題に相互扶助の経営理念と協同組織の特性や強みを活かし地域金融機関として地域から信頼を得られる活動を展開する。
3. 経営理念・経営方針に基づく行動の実践とコンプライアンス態勢の強化を図る。



シンボルマークの意味

みどり(MIDORI)の頭文字Mを図案化したものです。鳥が羽ばたくイメージによって躍動感を、連なる山々のイメージによって融合感を表現し、未来への飛躍・発展する当金庫の姿を表しています。カラーは中国山地に萌える新緑を思わせるような明るいグリーン。地域とともに実り豊かに成熟していくことを意味しています。

M	MIND	まごころ
I	INFORMATION	情報
D	DYNAMIC	活力
O	OUR	わたしたちの
R	REAL	真実
I	INNOVATION	革新

CONTENTS

ごあいさつ	1
基本方針、経営方針、経営理念、シンボルマークの意味、コンテンツ	2

事業の概況

地域社会との関わり	3~4
業績の概要	5~6
SDGsへの取り組み	7
地域密着型金融への取り組み	8~10
1年間のトピックス	11

みどりしんきんについて

組織体制	12
業務内容(商品・サービス)のご案内	13~18
各種手数料のご案内	19~20
店舗一覧	21
経営管理態勢について	22~25
マネー・ローンダリングテロ資金供与・拡散金融防止に向けた取り組み	26
総代会制度について	27~28

資料編

経営内容	29~39
不良債権等への対応	40
自己資本の充実の状況	41~46
沿革	47
索引	48

※本誌は、信用金庫法第89条（銀行法第21条準用）に基づいて作成したディスクロージャー資料（業務及び財産の状況に関する説明書類）です。
※本資料の計数は、原則として単位未満を切り捨てのうえ表示しております。